

6月2～7日は、「京商連総会をめざす日報体制」です

# 京商連News

発行  
京都府商工団体連合会  
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17  
京都府中小企業会館5階  
電話 075 (314) 7101  
FAX 075 (321) 4416  
http://www.kyoshoren.gr.jp/  
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp

## 「集まって話し合い、これが民商の魅力」

総会表彰達成支部(5月26日現在)

〈読者の部〉

北民商	大將軍	右京民商	西院上
上京民商	室町		西院下
中京民商	朱三		亀安寺
下京民商	壬生川		常盤
南民商	陶化	宇治民商	嵯峨
	九条		東宇治
東山民商	唐橋	城久民商	久御山西
	清水		八幡東
西京民商	西山	八幡民商	橋本
伏見民商	ニュータウン		

〈会員の部〉

下京民商	壬生川	船北民商	日吉
伏見民商	下鳥羽	八幡民商	八幡東

## 魅力を広げ、仲間を増やし、支部目標の達成を

いよいよ京商連第53回定期総会が迫ってきました。京商連は、署名も拡大も全員参加の運動で進めようと班会の開催を呼びかけてきました。今、京都府内の全民商・支部が京商連総会に向けて全員参加で支部目標を達成しようとして奮闘しています。

今回は、40年近く毎月班会を開催している2つの班にお邪魔しました。長く続ける秘訣は、班会にこだわる役員、それをサポートする事務局があること。

「40年も毎月顔を合わせていると、いい時も悪い時も全部知っている。相手の腹の中までわかり、家族に言えないことも班会でなら言える」班の絆の強さを感じました。

2〜3人で寄ってしゃべるのもいいですよ

城陽久御山民商

寺田東支部寺田東3班

班会に来た小野さん(大工)は、会費を払いながらささげ「事務局に聞きたいことあんなん」。仕事に必要な資格の講習日などの情報を仕入れます。班長の村辺さんは、「うちの班は毎月の班会へ会費を持ち寄るから集金に歩いたことがないの。そのために、班会はずっと15日まで開



気心の知れた3人—対話がはずみます

は、班会が商売の情報を得る場」と言います。班の人数が減っても、班会は変わらず開いていきます。「2人、3人からこそ寄った方がいい。気心も知れていろんな相談もしますよ」

### 班会は人生の勉強をする場所

左京民商

修学院支部修学院1班

支部長でもある前川さん(左官業)が持ってきた市バス「敬老乗車証」の署名をしながら、「知人が飲み屋を開業したけど、3年も経たないうちに店をたたんだ。今は着

板も細かいことを言うしなあ」という山中さん(飲食業)の言葉に、ひとしきり看板の話に。班会は、最初から身近な話題で盛り上がりま

### 業者青年の経営要求に応え、助成金の説明会を開催!!

乙訓・向日民商



業者青年が集まった学習会

乙訓・向日民商では、「会員の要求にこたえる運動が大事」と2回にわたって「助成金の説明会」を計画、5月16日に民商事務所第1回目を開催しました。5支部から10人が参加し、助成金の学習とともに意見交換も行ない、率直に日ごろの商売の悩みも出されました。

助成金を詳しく説明していただきました。参加した青年部員(クライミングジム経営)は、さっそく定休日に商工会へ行き、申請。「もし通れば次回の民商の説明会で報告します」と喜んでおりました。

業者青年は、経営交流を求めています。経営要求に応えれば、若い業者を集めることは可能です。2市1町での住宅リフォーム助成制度の実現など、民商が業者青年の経営要求にこたえる運動をさらに強め、若い力を結集していこうと思います。

乙訓・向日民主商工会 副会長 西井比吉



毎月の班会では必ず学習も

とき

6月8日(日)

10時30分開会(10時開場)

ところ

京都府中小企業会館  
2階大ホール

京都市右京区西院東中水町17番地

### 京ことば

5月・6月は京商連や民商・各支部、また今年は今商連の総会が開かれる年で

あり、月でもあるが、単位の三役として、方針案・予算案等提案する立場として、廃業や財政事情等、会員の退会が増える中で、若い世代で事業をしている人にとり、民商の良いところを知らせるか、方針案作りに試行錯誤している所です。また、予算を立てるにあたっては会費収入の減少で、どうしてもマイナス思考に陥りがちだが、『あかんあかん』そんなときほど「入って良かった民商」と活動に交流にと奮闘していかねばと思ふ。

うちの民商では、先日社会保険労務士の方を招いて、国や自治体の助成金について相談的な集会を持ちました。若い事業主の方々の参加が多くて、店舗を改装して業績を上げたい、商売を続けていくために必要な経費等を補ってほしい、助成金はあるのかと色々な相談があり、なかなか反応がよく、今度は本格的に学習会として話を聞ける場をつくってほしいとの要求が上がってきています。

# 地域で生きる

## 婦人服を通しての 生き方は最高

伏見民商 平山 清美さん(58)

伏見区淀の淀本町商店街の中でブティックを経営する平山清美さん。淀本町商店街は、近くに淀城跡、京都競馬場があり、かつては多くの人が生活し、集まってきました。服飾関係の店や業者が多くあり、民商会員さんも同業者が何人もいました。しかし、高齢化や長く続く不況、隣接する京阪淀駅が高架になってからは人の流れが大きく変化し、商店街との接点が遠くなってしまっています。

商売をとりまく厳しい状況のなかですが、商店街は地元の業者さんががんばっています。そんな中で「ブティックマキ」は輝きを放っています。

### きれいな服は母との思い出

主婦だった清美さん

は、姉の紹介で化粧品店の訪問販売を始めたのが商売のきっかけでした。同時に地元で営業



清美さんと殺さん

「子どもの頃から母親がきれいな服をいっぱい着せてくれていた」と話す清美さんは、「そんなことが自分のなかで洋服に対する気持ちが豊かになってきた」と言います。

### 婦人の声に耳を傾けて

現在の店は2007年にオープンしました。「マキ」は娘さんの名前からつけました。その娘さんも成人して美容業を始め、清美さんの勧めで民商に入会しました。息子の殺さん(35)が店を手伝うようになり、お客さんとの会話にも参加し、今はアクセサリなどの分野を担当しています。

「地元の方たちに信用されること。話をいろいろとよく聞いて、要望や相談をする姿勢が大切で、それに加えてこの地域にないものなどを常に自分で選び、センスで提供できることを心掛けてきました。お客さんと自分のキャッチボールできるようか」

そんな感覚にあふれる品揃えと、アクセサリやアンブレラなどもあわせて提案します。店内は、お客さんも長居をしていくサロンのような雰囲気です。

先月、清美さんのお



### ブティック マキ

〒613-0903  
京都市伏見区淀本町220-4  
☎075-632-0999  
〈営業時間〉10:00~19:00  
〈定休日〉日曜日



サロンのようにくつろげる店内

民商や仲間とともに商売を続けたい

客さんでもある久保さん(夫が消防設備、メンテナンス)が民商に入会しました。久保さんが活け花とフラワーアレンジメントの教師をしていた頃に、清美さんの店に入ったのがおつきあいのきっかけだったと言います。

「仕事柄、服装には気を使っていました。見た時に私の感覚が、見たり聞いたり、清美さん自身も、友人の紹介で店の開業と同時に民商に入会しました。入会して25年以上になりますが、税金や営業ことを相談しながら、親しい仲間と一緒に商売を続けるのが希望です。「これから楽しい商売を続けたい」と清美さん。淀に

「長い間、洋品店を続けるのは大変なこと。商売を続けていくのが大変な時ですが、ぜひ続けてほしい」。清美さんを通して民商に出会い、入会した経緯も清美さんへの信頼が感じられます。

「仕事柄、服装には気を使っていました。見た時に私の感覚が、見たり聞いたり、清美さん自身も、友人の紹介で店の開業と同時に民商に入会しました。入会して25年以上になりますが、税金や営業ことを相談しながら、親しい仲間と一緒に商売を続けるのが希望です。「これから楽しい商売を続けたい」と清美さん。淀に

「子ども頃から母親がきれいな服をいっぱい着せてくれていた」と話す清美さんは、「そんなことが自分のなかで洋服に対する気持ちが豊かになってきた」と言います。

「仕事柄、服装には気を使っていました。見た時に私の感覚が、見たり聞いたり、清美さん自身も、友人の紹介で店の開業と同時に民商に入会しました。入会して25年以上になりますが、税金や営業ことを相談しながら、親しい仲間と一緒に商売を続けるのが希望です。「これから楽しい商売を続けたい」と清美さん。淀に

先月、清美さんのお

# 元氣市

日時 6月22日(日) 午前10時~午後4時

会場 京都産業会館5階 コムスホール 下京区四條通烏丸西入ル

入場無料

こんなお店が出ます

- 長十水産 煮干し・ちりめんじゃこ・干物
- 市川さん 雑貨・洋服・染物
- (株)中村屋 丹波黒豆・栗納豆
- 中川民芸 ちりめん小物
- 錦・はたなか さば寿司・ちりめん山椒
- あめや藤本 着物・帯・長襦袢・他
- 伴仙太郎商店 仏具・ろうそく・念珠他
- 三善製菓所 京の手焼きせんべい
- (有)片山味噌 味噌・漬物 等々

楽しい企画がいっぱい!

うちわの実演します。 マンドリン演奏もあるよ。

似顔絵もあります。 その場で当たる抽選もあります。 参加協力券が必要です。1枚300円

主催 京婦協「元氣市」実行委員会 京都府商工団体連合会 婦人部協議会

連絡先 京都市右京区西院東中水町17中小企業会館5階 TEL.075-314-7101

## 京商連共済会第37回総会(前)に向けて 85%加入達成を

全商連共済会第23回定期総会、京商連共済会第37回定期総会に向けて、「全民商が何としても会員加入率85%達成を」と、全民商共済会が役員中心に奮闘しています。

### 総会に向け 80%達成を

5月に開催された全商連共済会第23回定期総会、初の全商連総会との連続開催となりました。4月19日・20日の2日間、泊りがけで丹後入り。2組、28人と対話し、総会に向けて全国で会員加入率80%を達成しよう」と、京商連共済会も80%未満の民商に拡大支援に入りました。

5月17日に右京民商共済会に三役、常任理事が入りました。右京でも

### 行事あない

- 6月8日(日) 京商連第53回定期総会
- 6月11日(水) 第11回わっとShow魂第2回実行委員会
- 6月19日(木) 京商連国保対策会議
- 6月21日(土) 平和行進、京都入り
- 6月22日(日) 元氣市
- 6月26日(木) 平和行進、奈良へ
- 6月28日(土) 社保協何でも相談会